

令和元年度芹が谷地域ケアプラザPDCAシート_公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

少子高齢化が急激に進んでおり、山坂の多い事に起因した買い物や通院時の外出困難者が増加している。また、8050問題をはじめとして個別課題が複雑化しており、地域の支えあいとしては負担が大きく、対応が難しくなっている。専門職間の関係性の構築と自治会町内会を中心とした隣近所の関係性を見直し、小さなコミュニティでの支え合いが重要である。また、これまで以上に、商店や企業、福祉施設等と連携し、ニーズ(外出支援、近隣コミュニティの醸成等)の解決に向けた取り組み・サービスの検討、若い世代も含んだ新たな担い手の確保が必要である。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・地域の体操教室、民生委員ひとり暮らし食事会、町内会・自治会の定例会に出席し、参加者の集まりの中で包括業務と介護保険制度の説明を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・福祉施設連絡会を年度で2回開催し、施設の出来る事や困りごとの共有を行い、地域と共に出来る事を検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・たすけあい広場定例会に毎回参加し、地域課題を共有し、買い物支援等、具体的な取り組みを検討する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・若い世代（子育て世代等）を対象とした事業を企画し、若い世代も利用できる施設としての周知を更に進める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・港南区エンディングノートの講座を開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和元年度芹が谷地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス事業所やケアマネジャーの選定時は、複数の選択肢の中から利用者が選べるように配慮をする。 貸館マニュアルに沿った運営を行い、利用者に対して職員が同じ対応ができるように職員会議で定期的に確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故防止の研修を開催し、安全指導や事故発生時の対応方法を学ぶ。 個人情報保護の意識を高めるため研修を実施し、チェックシートを用いて日頃の振り返りを行う。 個人情報データはパスワードロックし、書類は施錠できる棚に保管し漏洩防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	<ul style="list-style-type: none"> 利用者本人が目標を理解したうえで、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 住み慣れた地域で生活が継続できるように、サービス調整やケアプランの作成を行う。 ご利用者の意思を尊重し、複数のサービス事業所の情報提供に努める。 										
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 管理者兼主任ケアマネジャー、社会福祉士、看護師 各1名(常勤兼務) 介護予防プランナー2名(非常勤兼務) 	<ul style="list-style-type: none"> 管理者1名(常勤兼務)、主任ケアマネジャー1名(常勤専従) ケアマネジャー5名(常勤専従3名、非常勤勤務2名) 										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成31年度「芹が谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	18,693,500		18,693,500		18,693,500	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当天分）	0		0		0	
その他（施設使用料相当額 法人負担分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0		0	
収入合計	18,693,500	0	18,693,500	0	18,693,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,450,000	0	9,450,000	0	9,450,000	
本俸	5,844,000		5,844,000	0	5,844,000	
社会保険料	801,000		801,000	0	801,000	
手当計	2,412,000		2,412,000	0	2,412,000	
健康診断費	27,000		27,000	0	27,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	122,000		122,000	0	122,000	
その他	244,000		244,000	0	244,000	
事務費	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	
旅費	13,000		13,000	0	13,000	
消耗品費	432,000		432,000	0	432,000	
会議費	0		0	0	0	
印刷製本費	261,000		261,000	0	261,000	
通信費	736,000		736,000	0	736,000	
使用料及び賃借料	16,000	0	16,000	0	16,000	
横浜市への支払分	16,000		16,000	0	16,000	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	103,000		103,000	0	103,000	
職員等研修費	60,000		60,000	0	60,000	
振込手数料	29,000		29,000	0	29,000	
リース料	1,044,000		1,044,000	0	1,044,000	
手数料	69,000		69,000	0	69,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	237,000		237,000	0	237,000	
事業費	692,000	0	692,000	0	692,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算・指定額
指定管理料充当 事業	650,000		650,000	0	650,000	
管理費	4,624,000	0	4,624,000	0	4,624,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	1,091,000	0	1,091,000	0	1,091,000	
電気料金	974,000		974,000	0	974,000	
ガス料金	17,000		17,000	0	17,000	
水道料金	100,000		100,000	0	100,000	
清掃費	1,274,000		1,274,000	0	1,274,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
機械警備費	210,000		210,000	0	210,000	
設備保全費	1,067,000	0	1,067,000	0	1,067,000	
空調衛生設備保守	198,000		198,000	0	198,000	
消防設備保守	69,000		69,000	0	69,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	800,000		800,000	0	800,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	508,000		508,000	0	508,000	
公租公課	927,500	0	927,500	0	927,500	
事業所税			0		0	基本的に、この行は入力しません
消費税	927,500		927,500	0	927,500	
印紙税			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0		0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0		0	基本的に、この行は入力しません
二一ス対応費			0		0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	18,693,500	0	18,693,500	0	18,693,500	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入			0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	0	0	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

平成31年度「芹が谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	23,409,000		23,409,000		23,409,000	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）	2,219,000		2,219,000		2,219,000	
収入合計	31,572,400	0	31,572,400	0	31,572,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,080,000	0	28,080,000	0	28,080,000	
本俸	13,500,000		13,500,000		13,500,000	
社会保険料	3,328,000		3,328,000		3,328,000	
手当計	9,500,000		9,500,000		9,500,000	
健康診断費	7,000		7,000		7,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	629,000		629,000		629,000	
その他	1,116,000		1,116,000		1,116,000	
事務費	960,000	0	960,000	0	960,000	
旅費	29,000		29,000		29,000	
消耗品費	56,000		56,000		56,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	43,000		43,000		43,000	
通信費	80,000		80,000		80,000	
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	0	5,000	
横浜市への支払分	5,000		5,000		5,000	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	47,000		47,000		47,000	
職員等研修費	81,000		81,000		81,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	436,000		436,000		436,000	
手数料	34,000		34,000		34,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	134,000		134,000		134,000	
事業費	1,290,000	0	1,290,000	0	1,290,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	200,000		200,000		200,000	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000		309,000	予算：指定額
管理費	1,216,000	0	1,216,000	0	1,216,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	285,000	0	285,000	0	285,000	
電気料金	250,000		250,000	0	250,000	
ガス料金	5,000		5,000	0	5,000	
水道料金	30,000		30,000	0	30,000	
清掃費	348,000		348,000		348,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	267,000	0	267,000	0	267,000	
空調衛生設備保守	49,000		49,000		49,000	
消防設備保守	18,000		18,000		18,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費	0		0		0	
その他	130,000		130,000		130,000	
公租公課	26,400	0	26,400	0	26,400	
事業所税			0		0	
消費税	26,400		26,400		26,400	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	31,572,400	0	31,572,400	0	31,572,400	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0		0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

芹が谷地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	サタデーモーニングカフェ	平成23年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	開所当初から要望が寄せられている地域の方の気楽な居場所です。高齢者を中心に参加者を募り、子育て中の方、小中学生も参加し多世代交流の場、気軽に参加できる場をボランティアと一緒に創造しています。	毎週土曜日10:00～11:30に開催。地域の身近な居場所としてボランティアを招いて、コーヒー、お菓子を提供。		
2	未就学児の遊び場たんぼぼ	平成23年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	子育て中の親子が安心して過ごせる場を定期開催することで、「この日ケアプラザにいけば、遊び場がある」「この日行けば相談できる」という安心感と、居場所としての定着を目指します。また、事業を通じて、子育て世代のニーズ把握を進め、新たな事業のヒントを得る場としても活用します。	毎週水曜日、9:30から多目的室を未就学児の遊び場として開放、実施しました。必ず職員が入り、手遊びや、玩具を使った交流を図る。また、定期的なアンケートや直接ヒアリングを行い、ニーズ調査を行いました。		
3	ドレミファクラブ	平成25年度～	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	体を動かし、歌を歌ったり、楽器を演奏するなどプログラムを通じて、自主的な介護予防を行います。	6回コース終了後、毎月開催する定期的な教室として開催しました。打楽器等を使って頭と体を使った認知症予防プログラムや、誰でも楽しめる発語療法を1.5Hの内容で行っています。		
4	健康囲碁	平成25年度～	1 地域交流	5 地域		2 ねえらさせる	貸館団体が主体となったケアプラザとの共催事業です。団体と地域のかかわる機会を提供し、特にひきこもりがちな男性の地域に出るきっかけとして活用します。また、子ども達の参加を促し、世代間交流が出来る場としても活用します。	毎週火曜日に開催。準備から指導等、貸館団体が主体的に実施しており、様々なボランティア活動の担い手づくりを行う。		
5	芹が谷ステーション	平成30年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	子育て中の男性にケアプラザを知っていただくきっかけとして開催します。また、参加者同士の交流を通じてパパの繋がりを目指します。	毎月第3日曜日、9:30～11:30の時間に開催。多目的ホールを広く使ってブラレールで親子で遊び、親同士の交流も図る。		
6	「ほっ」と	平成23年度～	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護をされている方が、孤立し問題を抱え込んでしまわないよう、同じ立場の人同士の交流の場として提供します。また、互いに傾聴する(ピアカウンセリング)事で、安心できる場所づくりを目指します。定期的に勉強会方式を取り入れ、介護をしている中で、困ったことの解決につなげます。	毎月第3火曜日に実施し、「しゃべり場」と各種「講座」の交互に行っています。介護者のピアカウンセリングの他、ケアマネジャーによる介護保険サービスの勉強会を行う事で、専門的なアドバイスを通じて、介護負担軽減に努めました。		
7	町のお医者さんと語ろう茶話会/講演会	平成23年度～	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	協力医による講演会、茶話会を第3水曜日に開催します。季節に流行する病気やその予防等を学ぶ機会として気軽に相談できる場を目指します。	第3水曜日に定期開催。茶話会では、日頃聞けない病気のことや体調管理の事等、協力医が積極的に輪に入っていた事、気軽に相談できる茶話会にする。年度で数回、多目的ホールを使用して、講演会を開催していく。		
8	芹カアップ教室	平成24年度～	4 共催(1と2)	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防を目的としたパワーリハビリを用いた運動プログラムです。運動の場としてだけでなく、仲間作り・居場所、地域に出るきっかけとして開催します。また、一人一人が目標を持って活動できるよう、生き生きと生活できることを目標に実施します。	法人の人材活用の一環でPPTによるパワーリハビリの講話を行い、より専門的な助言を行う。事業終了後も定期的な活動に繋げられるよう、支援し、新たな仲間作りのきっかけにする。		
9	春のお気軽リユース市	平成27年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	子ども達が安心して過ごせる居場所を目的とした子ども食堂を開催します。団体が主となって活動出来るよう、後方支援に努めます。	使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使ってもらいたいことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りを進める。		
10	行政書士相談会	平成24年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。	成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	秋のお気軽リサイクル市	平成28年度～	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくりを目的とする。 第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がり(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。 使わなくなったからと言って捨ってしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。 また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りを進める。		
12	団体発表会	平成30年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	芹が谷地域ケアプラザを日頃利用している団体の発表の場として開催します。 発表する機会を提供することにより、日ごろの活動に対してやりがいを持っていただくこと、他団体との交流のきっかけとして活用します。	フランスやコーラスなどのステージ発表の他、絵画などの手作り品の作品展示ブースを設ける。 団体毎にが司会・進行を行い、自分達の発表会として意識つけていく。		
13	団体交流会	平成30年度～	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	芹が谷ケアプラザ利用団体同士、顔合せて情報交換する事で、お互いの活動を知り、繋がりを持つきっかけにさせていただく。 また、包括支援センターなどの機能紹介を通じて、より使いやすいケアプラザとして周知します。	ケアプラザの役割の説明の他、包括支援センターについて、年末年始の開催予定や、災害時の対応について周知を図る。		
14	年末大掃除	平成27年度～	1 地域交流	7 その他		1 優先的に取り	日頃貸館利用している団体が、ケアプラザを自分達の活動場所と自覚して頂くため、ボランティア活動の一環として実施する事で、自分達に出来るボランティア活動を考えるきっかけとします。	主に、日ごろ使っている部屋を中心に大掃除を開催。 同じ部屋を利用している団体同士で清掃の担当を分て、互いに知りあうきっかけにする。		
15	せりがや健康フェスタ	平成29年度～	1 地域交流	5 地域		2 ねらいをさせる	ケアプラザの普及啓発を目的に、法人の人材活用を進め、認定看護師による講演会や福祉用具の展示会を行う事で、元気なうちから医療や福祉の情報を得ると共に、ケアプラザを知っていただき、定期的な活用に繋げる。	・認定看護師によるACPの講演会 ・近隣事業所による福祉用具の展示 ・看護師による健康相談		
16	みんなのいこい場	平成30年度～	1 地域交流	5 地域		2 ねらいをさせる	だれでも参加しやすい居場所として開催します。 同日にそよ風のパン販売を実施し、日頃ケアプラザをご利用いただいていない方への周知としても活用します。	スティックのお茶やコーヒー等をセルフ式で提供。 一人で来館された方にも過ごしやすいよう、傾聴ボランティアを配置し対応する。(シニアボランティアポイントを活用)		
17	エンディングノート講座	平成31年度	2 包括	1 高齢者		1 取り優先的に	地域の方たちにご自分のこれからの人生を考えるきっかけとして、港南区版エンディングノートの普及啓発を行う。	港南区社会福祉士分科会で作成した講座用のテキストを使用し講座を開催する。講座を受講した方にエンディングノートを配布。		
18	芹が谷レコード喫茶	令和元年	1 交流	1 高齢者	男性	1 取り優先的に	男性の居場所づくり、及び男性の支援者を募る。	レコードを聴きながら、手入れコーヒーを提供する。 参加型にするため、事業の後半は曲をリクエストしてもらおう。		
19	子供の発想力を鍛える(仮)	令和元年	1 交流	5 地域	子供 保護者	1 取り優先的に	未就園児の保護者及びケアプラザに出入りの少ない小学生の保護者を対象にケアプラザ周知を図る。	大学教授を招いて、子供の発想力を高める講座を開催。講座形式でなく、ワークショップも取り入れることで、参加者全員を巻き込んでの会にする。		